

世界の主な地震

令和元年（2019 年）6 月に世界で発生したマグニチュード（M）6.0 以上または被害を伴った地震の震央分布を図 1 に示す。また、その震源要素等を表 1 に示す。

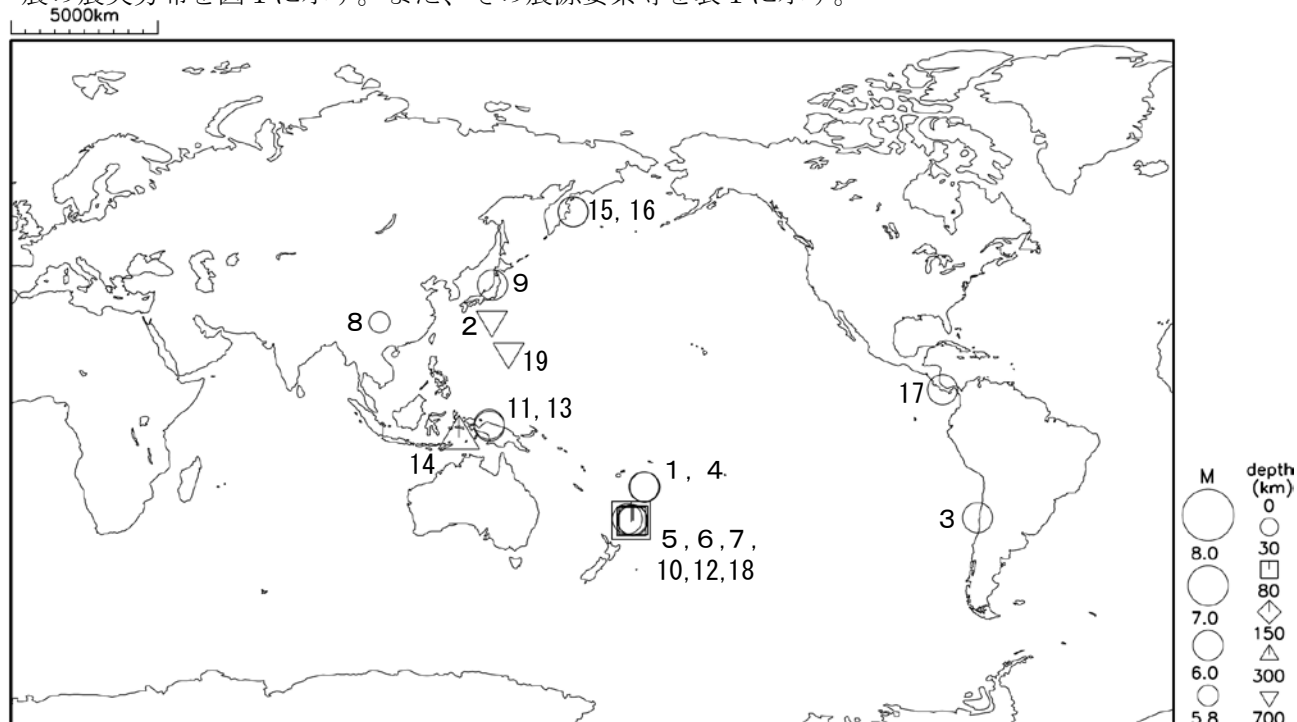


図 1 令和元年（2019 年）6 月に世界で発生した M6.0 以上または被害を伴った地震の震央分布

表 1 令和元年（2019 年）6 月に世界で発生した M6.0 以上または被害を伴った地震の震源要素等

番号	地震発生時刻	緯度	経度	深さ (km)	mb	Mj	Mw	震央地名	備考 (被害状況など)	北西	遠地
1	06月02日19時36分	S21° 12.5′	W173° 54.4′	10			6.0	トンガ諸島			
2	06月04日13時39分	N29° 03.7′	E139° 17.5′	445		6.2	(6.4)	鳥島近海			
3	06月14日09時19分	S30° 03.3′	W 72° 04.9′	11			6.4	チリ中部沖			
4	06月16日06時56分	S21° 10.8′	W174° 10.1′	13			6.1	トンガ諸島			
5	06月16日07時55分	S30° 48.3′	W178° 05.6′	34			(7.3)	ケルマデック諸島			○
6	06月16日14時17分	S31° 03.6′	W178° 01.3′	35			6.3	ケルマデック諸島			
7	06月17日15時02分	S30° 56.2′	W177° 35.8′	16			6.0	ケルマデック諸島			
8	06月17日23時55分	N28° 24.0′	E104° 55.7′	10			5.8	中国四川省	死者13人など		
9	06月18日22時22分	N38° 38.1′	E139° 28.5′	14		6.7	(6.5)	山形県沖	負傷者41人など		
10	06月19日16時01分	S30° 36.0′	W177° 47.2′	10			6.4	ケルマデック諸島			
11	06月20日02時24分	S 2° 14.6′	E138° 25.6′	10			6.3	インドネシア、イリアンジャヤ			
12	06月21日17時37分	S30° 48.8′	W177° 25.1′	35			6.2	ケルマデック諸島			
13	06月24日10時05分	S 2° 47.4′	E138° 32.8′	28			6.1	インドネシア、イリアンジャヤ			
14	06月24日11時53分	S 6° 23.3′	E129° 13.2′	208			(7.2)	バンダ海			○
15	06月25日18時05分	N56° 12.4′	E164° 11.0′	10			6.3	ロシア、コマンデル諸島		○	
16	06月26日11時18分	N56° 11.6′	E164° 08.0′	10			6.4	ロシア、コマンデル諸島			
17	06月26日14時23分	N 8° 26.9′	W 82° 46.0′	26			6.2	パナマーコスタリカ国境			
18	06月27日20時04分	S30° 23.1′	W179° 13.9′	10			6.3	ケルマデック諸島			
19	06月29日00時51分	N19° 53.1′	E144° 24.3′	410			6.4	マリアナ諸島		○	

- ・震源要素は米国地質調査所(USGS)ホームページの” Earthquake Archive Search & URL Builder” (<http://earthquake.usgs.gov/earthquakes/search/>) による (2019 年 6 月 30 日現在)。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素、Mj の欄に記載したマグニチュード、Mw の欄に括弧を付して記載したモーメントマグニチュードは、気象庁による。
- ・被害状況は、出典のないものは OCHA (UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs: 国連人道問題調整事務所)、国内は、総務省消防庁による。
- ・地震発生時刻は日本時間 [日本時間=協定世界時+9 時間] である。
- ・「北西」欄の○印は、気象庁が北西太平洋域に提供している北西太平洋津波情報 (NWPTA) (※) を発表したことを表す。
- ※気象庁ホームページの「国際的な津波監視体制」(<https://www.data.jma.go.jp/svd/eqev/data/joho/nwpta.html>) 参照。
- ・「遠地」欄の○印は、気象庁が「遠地地震に関する情報」を発表したことを表す。
- ・深さに「*」を付したものは、気象庁による CMT 解のセントロイドの深さを表す。

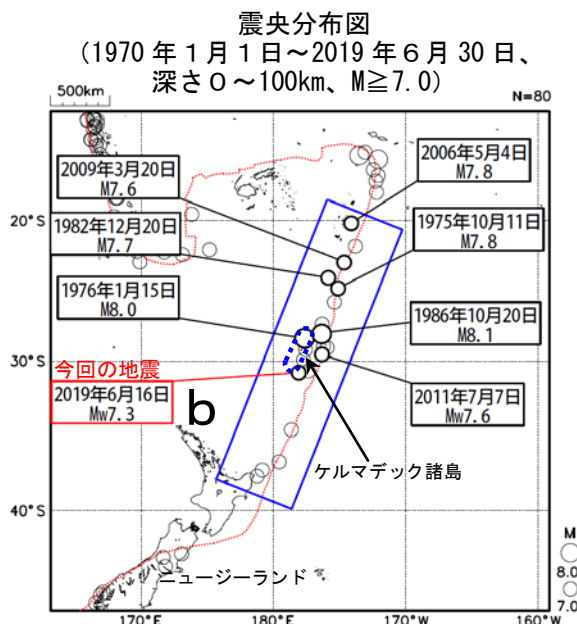
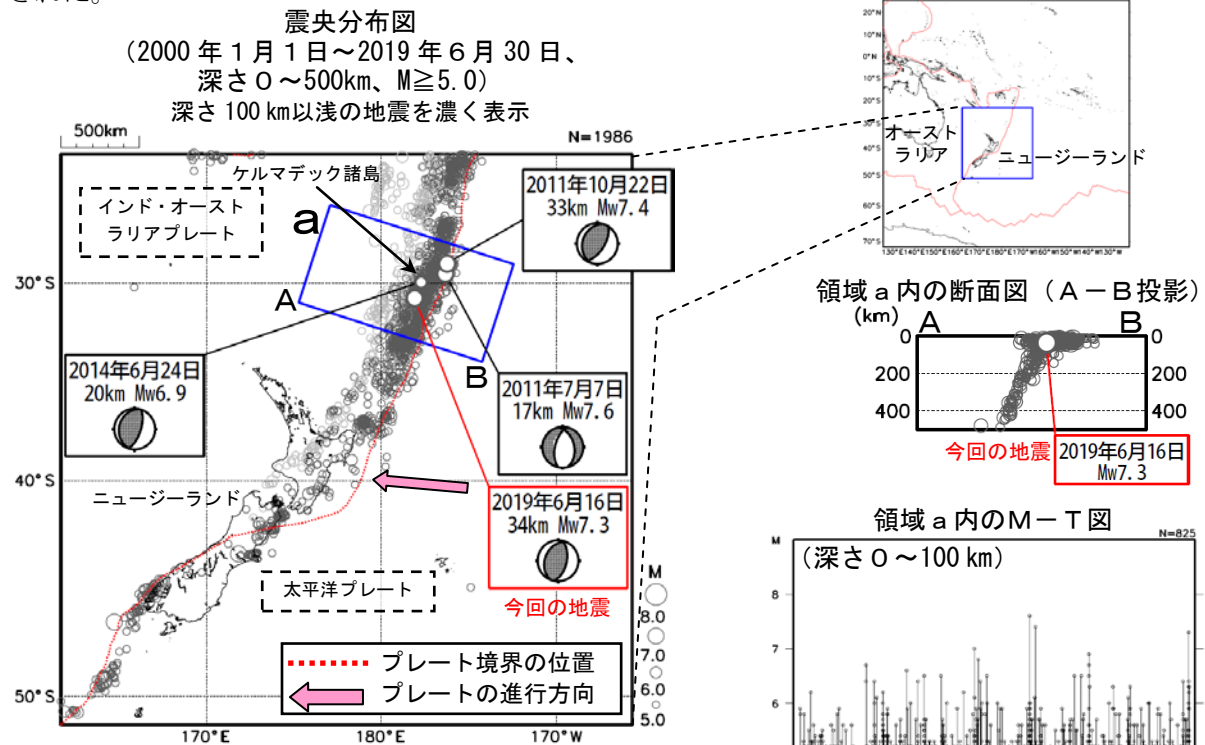
6月16日 ケルマデック諸島の地震

2019年6月16日07時55分（日本時間、以下同じ）に、ケルマデック諸島の深さ34kmでMw7.3の地震が発生した。この地震は、発震機構（気象庁によるCMT解）が、西北西－東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、沈み込む太平洋プレートとインド・オーストラリアプレートの境界付近で発生した。

気象庁は、この地震により、同日08時20分に遠地地震に関する情報（日本国内向け、「この地震による日本への津波の影響はありません。」）を発表した。

この地震により、ケルマデック諸島のラウル島で14cmなどの津波を観測した。

1970年以降の地震活動を見ると、領域b内のケルマデック諸島周辺では、M7.0以上の地震がしばしば発生している。このうち、今回の地震の震央付近では1986年10月20日にM8.1の地震が発生した。また、2011年7月7日にMw7.6の地震が発生し、ケルマデック諸島のラウル島で1.2mの津波が観測された。



※本資料中、今回の地震、2011年7月7日の地震、2011年10月22日、2014年6月24日の地震の発震機構とMwは気象庁による。その他の震源要素は、米国地質調査所（USGS）による。海外の津波観測施設の観測値は米国海洋大気庁（NOAA）による（6月30日現在）。プレート境界の位置と進行方向はBird（2003）*より引用。

*参考文献

Bird, P. (2003) An updated digital model of plate boundaries, *Geochemistry Geophysics Geosystems*, 4(3), 1027, doi:10.1029/2001GC000252.

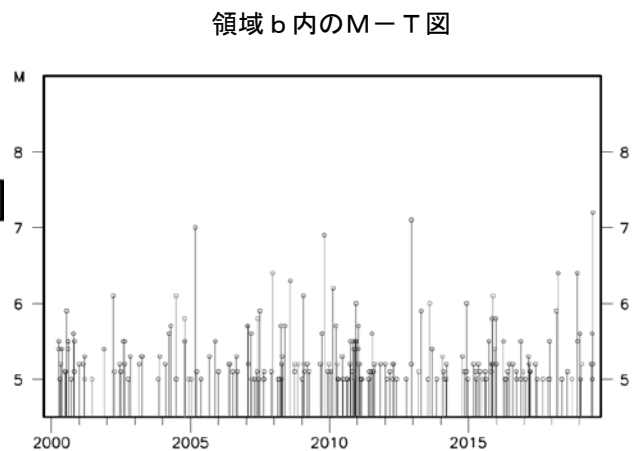
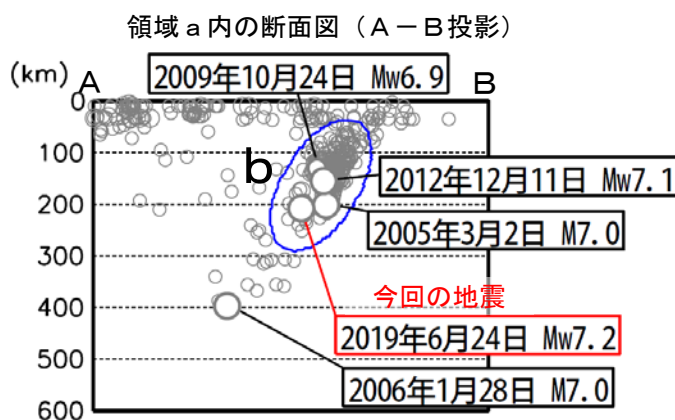
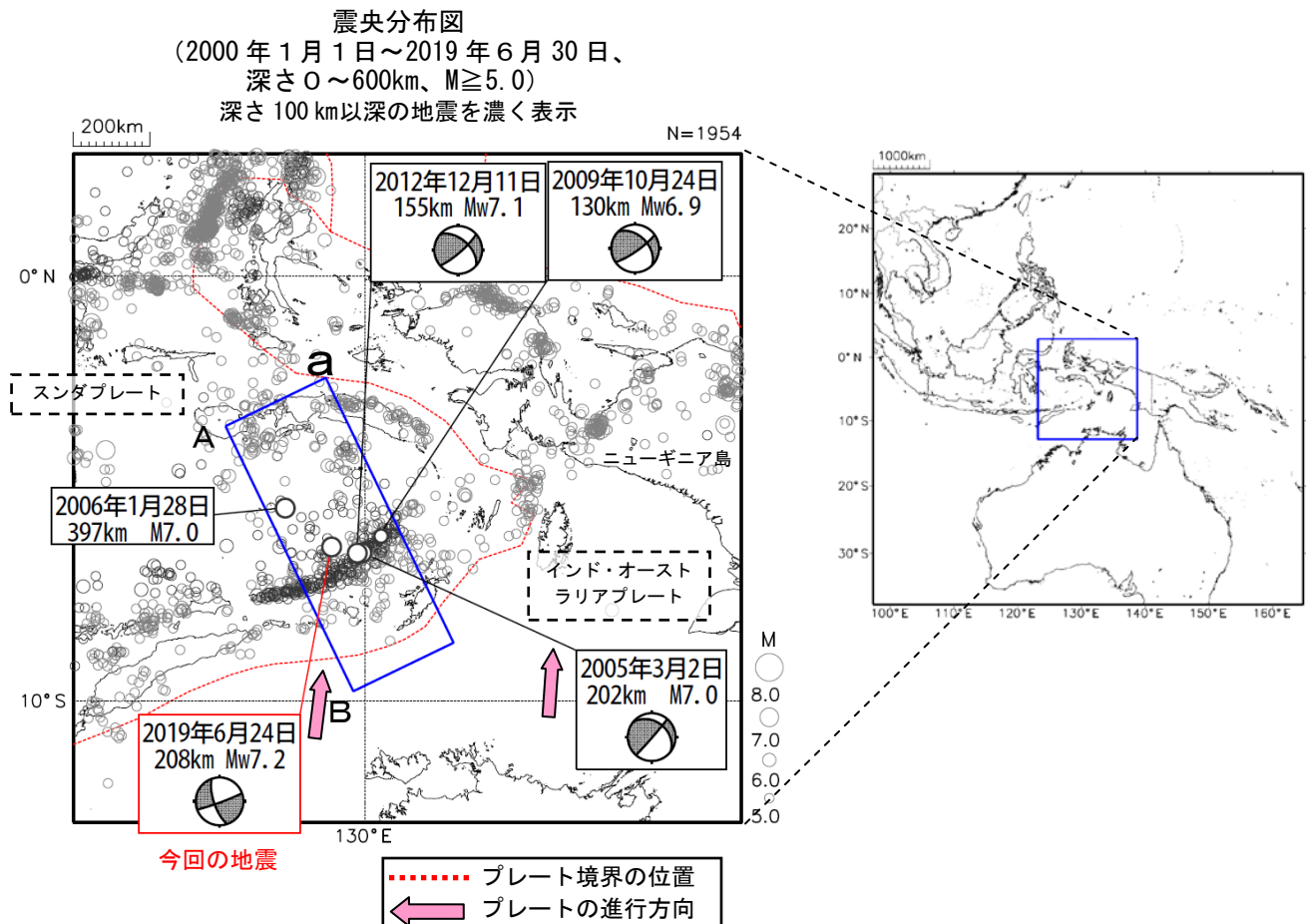
気象庁作成

6月24日 バンダ海の地震

2019年6月24日11時54分（日本時間、以下同じ）に、バンダ海の深さ208kmでMw7.2の地震（Mwは気象庁によるモーメントマグニチュード）が発生した。この地震の発震機構（気象庁によるCMT解）は、北北東-南南西方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型である。

気象庁は、この地震により、同日12時12分に遠地地震に関する情報（日本国内向け、「この地震による津波の心配はありません。」）を発表した。

2000年以降の地震活動を見ると、領域b内では、M7.0以上の地震がしばしば発生している。



※本資料中、今回の地震、2009年10月24日の地震、2012年12月11日の地震の発震機構とMwは気象庁、その他の地震の発震機構はGlobal CMTによる。また、その他の震源要素は、米国地質調査所（USGS）による。プレート境界の位置と進行方向はBird（2003）*より引用。

*参考文献

Bird, P. (2003) An updated digital model of plate boundaries, *Geochemistry Geophysics Geosystems*, 4(3), 1027, doi:10.1029/2001GC000252.

気象庁作成